

各位

第9回特別支援教育実践研究会実践研究発表会
(ご案内)

令和2年12月吉日

特別支援教育実践研究センター長 笠原芳隆

1. 実施目的

特別支援教育実践研究センター将来構想で掲げている「大学と子ども支援リソースによる特別支援教育に関する諸課題の協働的解決システム」構築に向けた事業の一環として、関係者(特別支援教育実践研究センター兼務教員及び協働研究員)が分有している特別支援教育に関する情報の共有と発信を図る。

2. 実施日

令和3年2月6日(土) 10時～11時15分

3. 実施内容及び場所

10:00 特別支援教育実践研究会・全体会(場所:プレイルーム)

10:05～10:35 実践研究発表会(プレイルーム及び各検査室) 前半発表

10:40～11:10 同上 後半発表

11:15 閉会

4. 発表者

特別支援教育実践研究センター兼務教員

特別支援教育領域／学習支援領域の大学院生

特別支援教育実践研究会に登録している協働研究員

5. 発表内容・方法

特別支援教育に関わる研究や報告、実践研究

大学院生では、進行中の実践や臨床授業等に関わる成果報告等も可。

ポスター形式による発表 → 発表者と参加者がお互いに対話型の情報交換を行う。

在席時間は30分

会場を2つに分けて、前半発表30分、後半発表30分とする。

コロナの感染状況により、実施方法を変更する場合がある。

6. 資料作成

(1) 当日掲示用のポスターの作成について

おおむね180cm×180cmのスペースに収まるように作成する。ポスターは、当日持参する。

パワーポイントのスライド等として十数枚程度にまとめて可。大判の用紙1枚にまとめて可。

(2) 事前提出用の「題目と要旨」の作成について

当日配布資料のため、発表の題目と発表内容を300～400字にまとめた要旨を作成する。

「題目と要旨」は、1月15日(金)12時までに、担当者(岩本宛)にメールで送付する。

「題目と要旨」は、事前に特別支援教育実践研究センターホームページで公開する。

連絡先 上越教育大学大学院学校教育研究科 先端教科・領域開発研究コース(学習支援領域)
岩本佳世 E-mail: kayo@juen.ac.jp